

シラバス参照

履修年度	2020
担当教員	工藤 保子
連番	110300GE451
曜日・時限・開講期	木曜日 2時限 後期
期間	後期
授業形態	講義
分野系列	D系 健康とスポーツ(保健体育系)
学年	1年生
単位	2
講義名	健康スポーツ科学(健康・スポーツイベント論)
開講キャンパス	東松山
備考	<a href="https://www.daito.ac.jp/information/open/college/numbering/list.html">https://www.daito.ac.jp/information/open/college/numbering/list.html</a>
最終更新日	2020/01/07 22:56

授業の概要 (Outline of course)	本講座では、国内外の生涯スポーツ、トップスポーツ、障害者スポーツなどの、主要なイベントの歴史や経緯、特徴、社会的な位置付け、経済的波及効果などを理解するとともに、身近な地域で開催されている健康づくりやスポーツ振興のためのイベントについても学ぶ機会とする。併せて、学内チームの応援文化の醸成を図る。																																								
授業の到達目標 (Attainment targets of Course)	(1) 健康・スポーツイベントの現状を理解する。 (2) 身近に開催されるイベントの現状や課題を把握する (3) オリジナルな健康・スポーツイベントを企画立案できるまでに、理解を深めることを目標とする。																																								
授業の形態 (Course method)	講義形式で行う。グループ作業やディスカッション、プレゼンテーションの機会も設ける。 リアクションペーパーや、学生の意見・質問に対しては、その場で、もしくは次回以降の授業でフィードバックを行う。																																								
授業計画 (Class schedule)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>授業内容</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回(Day 1)</td> <td>ガイダンス: 日本の健康・スポーツイベントの概観</td> <td>工藤保子</td> </tr> <tr> <td>第2回(Day 2)</td> <td>オリンピックとボランティア</td> <td>工藤保子</td> </tr> <tr> <td>第3回(Day 3)</td> <td>パラリンピック、障害者スポーツイベント</td> <td>工藤保子</td> </tr> <tr> <td>第4回(Day 4)</td> <td>国内外: スポーツマスターズ大会</td> <td>工藤保子</td> </tr> <tr> <td>第5回(Day 5)</td> <td>国内外: ワールドゲームズ、コーコーレートゲームズ</td> <td>工藤保子</td> </tr> <tr> <td>第6回(Day 6)</td> <td>地域の健康スポーツイベント: スリーデーマーチ</td> <td>工藤保子</td> </tr> <tr> <td>第7回(Day 7)</td> <td>地域の健康スポーツイベント: チャレンジデー</td> <td>工藤保子</td> </tr> <tr> <td>第8回(Day 8)</td> <td>地域の健康スポーツイベント: その他</td> <td>工藤保子</td> </tr> <tr> <td>第9回(Day 9)</td> <td>授業のふり返り・まとめ①</td> <td>工藤保子</td> </tr> <tr> <td>第10回(Day 10)</td> <td>健康・スポーツイベントとツーリズム</td> <td>工藤保子</td> </tr> <tr> <td>第11回(Day 11)</td> <td>健康・スポーツイベントの評価・企画・運営</td> <td>工藤保子</td> </tr> <tr> <td>第12回(Day 12)</td> <td>健康・スポーツイベント: 課題</td> <td>工藤保子</td> </tr> </tbody> </table>		回数	授業内容	担当教員	第1回(Day 1)	ガイダンス: 日本の健康・スポーツイベントの概観	工藤保子	第2回(Day 2)	オリンピックとボランティア	工藤保子	第3回(Day 3)	パラリンピック、障害者スポーツイベント	工藤保子	第4回(Day 4)	国内外: スポーツマスターズ大会	工藤保子	第5回(Day 5)	国内外: ワールドゲームズ、コーコーレートゲームズ	工藤保子	第6回(Day 6)	地域の健康スポーツイベント: スリーデーマーチ	工藤保子	第7回(Day 7)	地域の健康スポーツイベント: チャレンジデー	工藤保子	第8回(Day 8)	地域の健康スポーツイベント: その他	工藤保子	第9回(Day 9)	授業のふり返り・まとめ①	工藤保子	第10回(Day 10)	健康・スポーツイベントとツーリズム	工藤保子	第11回(Day 11)	健康・スポーツイベントの評価・企画・運営	工藤保子	第12回(Day 12)	健康・スポーツイベント: 課題	工藤保子
回数	授業内容	担当教員																																							
第1回(Day 1)	ガイダンス: 日本の健康・スポーツイベントの概観	工藤保子																																							
第2回(Day 2)	オリンピックとボランティア	工藤保子																																							
第3回(Day 3)	パラリンピック、障害者スポーツイベント	工藤保子																																							
第4回(Day 4)	国内外: スポーツマスターズ大会	工藤保子																																							
第5回(Day 5)	国内外: ワールドゲームズ、コーコーレートゲームズ	工藤保子																																							
第6回(Day 6)	地域の健康スポーツイベント: スリーデーマーチ	工藤保子																																							
第7回(Day 7)	地域の健康スポーツイベント: チャレンジデー	工藤保子																																							
第8回(Day 8)	地域の健康スポーツイベント: その他	工藤保子																																							
第9回(Day 9)	授業のふり返り・まとめ①	工藤保子																																							
第10回(Day 10)	健康・スポーツイベントとツーリズム	工藤保子																																							
第11回(Day 11)	健康・スポーツイベントの評価・企画・運営	工藤保子																																							
第12回(Day 12)	健康・スポーツイベント: 課題	工藤保子																																							

	第13回(Day 13) 授業のふり返り・まとめ②	工藤保子																		
	第14回(Day 14) 課題提出と発表	工藤保子																		
	第15回(Day 15) 総括:理解度の確認	工藤保子																		
授業外の学習 (Way of self-study)	ニュース等を通じて、健康・スポーツイベントに関する情報に関心をもつ。 後期授業期間中に「2回以上」、健康・スポーツイベントの現場観察を行い、報告レポートを提出する。 本学運動部の試合の応援も対象とする(ただし、自身の所属する部の活動は対象外とする)。 授業外の学習に必要な時間は1回の講義に対して予習2時間、復習2時間。																			
教科書 (Textbooks)	使用しない。																			
参考文献など (Books for reference)	適宜、紹介する。																			
成績評価の方法・基準 (Assessment procedures and Standards for Academic results)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価方法</th> <th>割合</th> <th>評価基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>筆記試験</td> <td>0</td> <td>% 特になし</td> </tr> <tr> <td>実技評価</td> <td>0</td> <td>% 特になし</td> </tr> <tr> <td>レポート評価</td> <td>50</td> <td>% 2/3以上の出席を前提とし、報告レポート(50%)と平常点(50%)で評価する。</td> </tr> <tr> <td>平常点評価</td> <td>50</td> <td>% 2/3以上の出席を前提とし、報告レポート(50%)と平常点(50%)で評価する。</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>% 特になし</td> </tr> </tbody> </table>		評価方法	割合	評価基準	筆記試験	0	% 特になし	実技評価	0	% 特になし	レポート評価	50	% 2/3以上の出席を前提とし、報告レポート(50%)と平常点(50%)で評価する。	平常点評価	50	% 2/3以上の出席を前提とし、報告レポート(50%)と平常点(50%)で評価する。	その他	0	% 特になし
評価方法	割合	評価基準																		
筆記試験	0	% 特になし																		
実技評価	0	% 特になし																		
レポート評価	50	% 2/3以上の出席を前提とし、報告レポート(50%)と平常点(50%)で評価する。																		
平常点評価	50	% 2/3以上の出席を前提とし、報告レポート(50%)と平常点(50%)で評価する。																		
その他	0	% 特になし																		
履修上の注意 (Important notes for applying to the course)	授業に積極的に参加して欲しい。																			
連絡先・連絡方法など (Contact information/way to contact)	研究室: 東松山キャンパス 10号館2階 10-0206 研究室 <a href="mailto:kudoy@ic.daito.ac.jp">kudoy@ic.daito.ac.jp</a> もしくは9号館1F「学科事務室」へ伝言																			
その他 (Others)	本授業の担当教員は、健康・スポーツイベントのワールドゲームズやチャレンジデーの運営経験者である。																			
画像 (image)																				
添付ファイル (File)																				